

### 教科体育とその役割

八重山地区小学校体育研究会会長  
(石垣市立大浜小学校校長)

吉濱 剛



「今日遊べる？」  
学校の帰り際、友達に声をかけている子どもの姿に変化を感じたのが十数年前でした。それ以前は楽しそうに「遊ぼう！」と元気よく声かけ合っていました。

年々その傾向は顕著になってきているようで、部活動やお稽古、塾等で放課後の子どもたちのスケジュールは確かに忙しくなりました。

遊びの内容も大きく変化しています。私の子ども時代には、地域では缶蹴りや陣取り、石蹴り、ゴム段跳び等、学校では、放課後フットベースボール、鉄棒や跳び箱、すもう等を楽しんでいました。基本的に、遊びは体を動かし、集団で関わり合うことで行われ、そこでは、楽しく遊ぶためのルールやきまりが自然発生的に生まれ、勝つための作戦や知恵を働かせ、一喜一憂したものでした。しかし、現代の子どもの遊びの状況は、

体いっぱい使ったの集団の関わり合いによる遊びは減少し、ゲーム機やテレビゲーム等に集中して没頭する遊びに一喜一憂し、友達と関わり合っているように実は個人個人

で楽しんでいるのです。

このように、遊びの変化による「遊びの孤立化・孤独化」や部活動等で運動をしている子どもとそうでない子どもの「運動の二極化」が顕著になってきて、スポーツテスト等の結果からも体力の低下傾向が見られ、健やかな体を育成する教科体育の役割は、益々重要になってきたと言えるでしょう。

八重山地区小学校体育研究会は、保健や体育の授業を通して子ども達が健康や運動に関心を持ち、正しい知識で判断をし、自ら進んで運動等を行っていく子ども達の育成をするために実践研究を進めています。

今年度は、保健と体育の研究授業、体育実技伝達講習を柱として活動を行い、会員相互の学びの機会として共同による指導案づくりと指導技術の向上を目指しています。

来年度は、八重山地区で県学校体育研究大会が開催されます。この機会に保健や体育の授業に関心を持っていただき、研究会や実技講習会へ多くの先生方が参加してくれることを期待します。

### 公開提案授業

☆☆保健学習「病気の予防」☆☆  
授業者：半嶺当陽教諭(石垣小)

去った七月二日(月)に、石垣小学校の半嶺当陽先生による保健の学習「病気の予防」(六年生)の公開提案授業が行われました。「身近に起こっている病原体の感染経路確認と、その予防についての理解を深め、より健康的な生活を送るための実践力を育成につなげていくためにはどうしたらよいか」と、児童の考えを引き出したり、日頃の児童の学校生活実態のビデオを紹介したり、活気あふれる、アイデアいっぱい授業展開でした。

提案授業後、授業研究会の中で、児童自身も分かっているけど、実践につながりにくい。今回の授業だけで終わることなく、「オープンエンド」日々の生活を送る中で実践を行って定着させていく。など、短時間ではありましたが、とても有意義で貴重な話し合いが行われました。今回、参加できなかった方、次回は、ぜひお待ちしております。

☆授業者・半嶺当陽先生(石垣小)



アイデアいっぱいの授業の様子



### 授業研究会



### 感想

石垣小学校六年二組担任 高木 彩花

当陽先生、大変お忙しい中での準備、研修授業と本当にお疲れ様でした。共同研究者でありながら充分に当陽先生のサポートでできなかったことを申し訳なく思います。  
今回の研究授業を通してたくさんの方の学びをさせていただきました。毎回、当陽先生の児童を引きつける技やアイデアの豊富さに驚かされています。今回も、飛沫距離を表すシートを作成したり、汚れを確認できる機械を用意したり、児童の様子をビデオに撮ったりとたくさんの教材を準備し、児童に大きなインパクトを与えられたのではないかと思います。同じ授業をした二組でも「感染症予防のためにきちんと手を洗わねば！」という意識が強くなったのを実感しています。普段なら教科書を見て内容をおさえてさらっと通り過ぎそうな保健の授業ですが、今回あらためて児童の生活と密に関わる保健授業の重要性と実生活に還元できるような児童の心に響く授業を行うことの大切さを学びました。

# 感想

大浜小学校 六年担任 伊波 勇史

和やかな雰囲気であった授業。当陽先生の問いかけにしっかりと答えていく子供たち。日頃の学級経営が伺えた。  
今回の授業で分かったことが2点ある。

①実感を伴わせるような具体物や教具の活用  
授業導入で、くしゃみをする菌はどれくらい飛び散るのか、飛び散る範囲を大きな袋を広げ子供たちを覆うことで、「こんなに飛び散るんだ」というつぶやきが聞こえ、ただ説明するよりも実感することができただろう。

また、授業後半では、手についている菌をしらべるとき、ブラックライトをあてると菌が見える薬品をつかい、実際に手を洗った場合と洗わなかった場合を比べる場面があった。普段は見えない菌を見せることで、洗っていない手にたくさん菌がついていることが見て実感できた。

②話し合い活動を取り入れる  
今回のめあてとなる「病気を予防する方法を考える」場面があった。グループによる話し合いである。方法をそれぞれ考えさせ、予防方法を分類していく。予想しなかった子供たちの考えがでると、さすがは頭の柔らかい子供たちであると感心する。話し合った出した内容を分類していくを通して、予防方法を考える学習することができる。めあてを達成させるために、話し合い活動が有効であると改めて感じた。

このように、保健に限らずどの教科においても「教材教具の工夫」や「活動」を取り入れると授業は活性化し、めあてに近づく。そう感じた授業であった。  
保健の研究授業を参観する機会は少ない。今回は、諸用で授業研究会までは参加できなかったが、とても学ぶことが多い授業であった。また、実は、今回授業した当陽先生のクラスである石垣小学校の6年生の子どもたちは、4年生の時に担任していた子どもたちである。成長した子どもたちの姿に感動し、教材研究や教具の準備が不十分なまま授業に臨んでいた自分自身を反省しつつ教室をあとにした。当陽先生、お疲れ様でした。

☆近日開催予定「公開提案授業」(二学期)詳しい日程等は後日お知らせいたします。

## 指導案検討会

今回の公開提案授業づくりにむけて、授業者の当陽先生の提案のもと、吉濱剛会長・前三盛敦副会長にも、指導案検討に関わっていただき、指導案を練り上げていくことができました。(写真)「もし自分自身が授業を行うならば・・・」とそれぞれ考えながら、意見の交流やアイデアを出し合いながら、計3回にわたり、指導案検討を行うことができました。



(18時～大浜小学校にて)

## ☆お気軽にご参加を！ 公開授業&講習会

小学校体育研究は、八重山地区の子ども達へ、より一層充実した体育学習を提供していくことを目指し、小学校体育実技講習会を開催しております。

昨年度は、八月二十八日に、真喜良小学校の金城守卓教諭と石垣小学校の半嶺当陽教諭による「体づくり運動」について実技講習会を行い、また平真小学校の當山正秋教諭より「がんじゅうアッププラン」について伝達も行いました。具体的な指導実践の事例の紹介と、共に参加した約四十名の先生方が、運動不足の体にむちを打ちながらも、笑顔と共に、講師の守卓先生と当陽先生から次々と紹介されるいろいろな運動に挑戦していました。

本研究会では、このように、会員の先生方をはじめ、本地区の先生方の要望等を集約し、定期的に実技講習会や公開研究授業を開催していきます。

より多くの先生方と、日常の体育学習における指導上の悩みや成功例等の情報等をお話ししながらの展開を大切に、「参加して良かったあ」と言ってもらえるような講習会を目指していきます。

講習会の開催に関するお知らせは、小体研の公文や事務連絡、ホームページ等で行います。何らかの形で講習会に関する情報が入った時は、遠慮なく、お気軽にご参加下さい。お待ちしております。

## 全員集合～♪ 「体育実技講習会」

講師：花城正憲（新川小教諭）

講師：半嶺当陽（石垣小教諭）

実技講習①：「攻防を展開する運動を通して体力の向上を図る(ネット型)」

実技講習②：「体ほぐしの運動・表現運動」

期日：8月29日(水) 受付13:00～

場所：新川小学校 体育館

## 平成24年度 地区小学校体育研究会役員

- |      |        |            |
|------|--------|------------|
| 会長   | ◇吉濱 剛  | (大浜小学校校長)  |
| 副会長  | ◇宮良勝也  | (久部良小学校校長) |
| 副会長  | ◇前三盛 敦 | (八島小学校教頭)  |
| 理事長  | ◇花城正憲  | (新川小学校教諭)  |
| 副理事長 | ◇高木健一郎 | (波照間小学校教諭) |
| 事務局長 | ◇新垣三貴子 | (竹富小学校教諭)  |
| 会計   | ◇金城 梢  | (八島小学校教諭)  |



平成24年度小学校体育研究会定期総会及び情報交換会を行いました。各学校からたくさんの先生方が参加して下さい、今年度の活動や各学校での取り組み等の情報

交換をするなど短い時間でしたが有意義な総会となりました。

ぜひ次回もお気軽にご参加下さい。お待ちしております。

